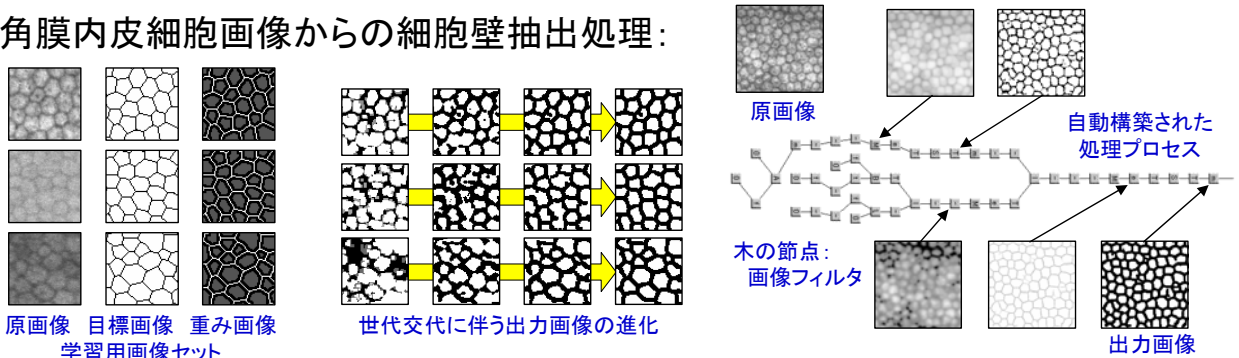


2次元進化的医用画像処理に関する研究

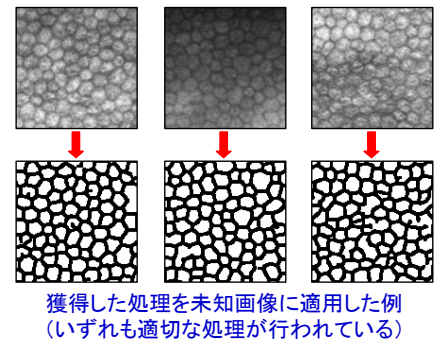
- 進化的画像処理®は医用画像処理においても極めて有効である。

- 角膜内皮細胞画像からの細胞壁抽出処理:



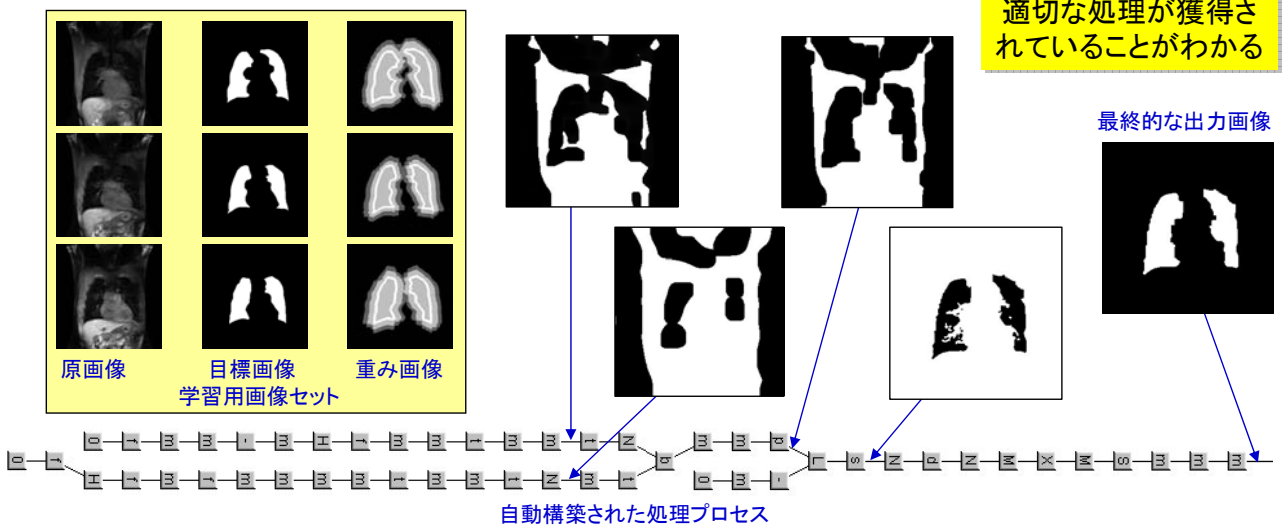
- 実験結果の説明:

- 重み画像は目標画像中の画素の重要度を示す。
- 極めて明確な処理アルゴリズムを獲得することができ、必要に応じて特許出願も可能である。
- この程度の複雑さの処理でも、人間が試行錯誤で作るのは非常に大変であるか、不可能である。
- 画像処理を知らない人でも作ることが可能である。



その他の実験例

- 胸部X線CT画像からの肺野領域抽出処理の自動構築:



- 実験結果の説明:

- 原画像に既存のフィルタを何通りか施した結果(右図)からわかるように、人手による構築は不可能である。

